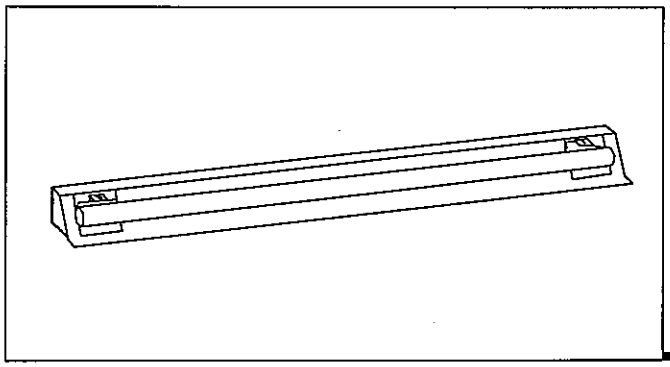
保管用

施工説明付き

Panasonic

取扱説明書



住宅用照明器具
(建築化照明器具)

品番 HGA4520E (FRT550)
HGA4620E (FRT850)
HGA4720E (FRT1000)
HGA4820E (FRT1250)
HGA4920E (FRT1500)

もくじ

安全上のご注意 …… 2〜3
各部のなまえ …… 4
寸法図 …… 5〜6
付属部品の確認 …… 6
照明器具を取り付ける …… 7〜11
ランプを交換する …… 12
お手入れについて …… 13
ご使用上に関するお知らせ …… 13
仕様 …… 13
保証とアフターサービス …… 13
カーテン照明用遮熱板を取り付ける …… 裏表紙

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、
正しく安全にお使いください。
特にご使用前に「安全上のご注意」(2〜3ページ)を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。

工事店様へ

■この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。（下記は図記号の一例です。）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

⚠ 注意

必ず守る

●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています 点検・交換してください
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は別紙「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

●本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。

接触禁止

●点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。
◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

禁止

●温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

工事店様へ 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様にお渡しください。

施工説明

安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠ 警告

■取付面

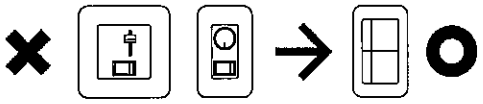
禁止

●次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがの
おそれがあります。
・不安定な場所
・補強のない薄い場所
（ベニヤ板や石こうボードなど）
・床面
◎壁面（縦・横向き）・天井面・据置取り付け
専用です。

■壁スイッチ

必ず守る

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する
火災のおそれがあります。



◎調光器の取り外しが必要です。

■その他

必ず守る

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う
取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

●電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、
火災・感電のおそれがあります。

●メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの木造の造営材に器具を取り付ける場合は、器具の金属部と絶縁をとる
木ネジ、器具の取付板等とメタルラス、
ワイヤラス、金属板とが電気的に
接触しないように取り付けてください。
守らないと、漏電した場合、
火災のおそれがあります。

⚠ 注意

禁止

●温度の高くなるものの上に取り付けない
レンジ等温度の高くなるものの上に
器具を取り付けないでください。
火災の原因となることがあります。

必ず守る

●カーテン照明のときは必ず遮熱板(別売)を使用する
取り付けに不備があると、火災、感電、落下に
よるけがのおそれがあります。

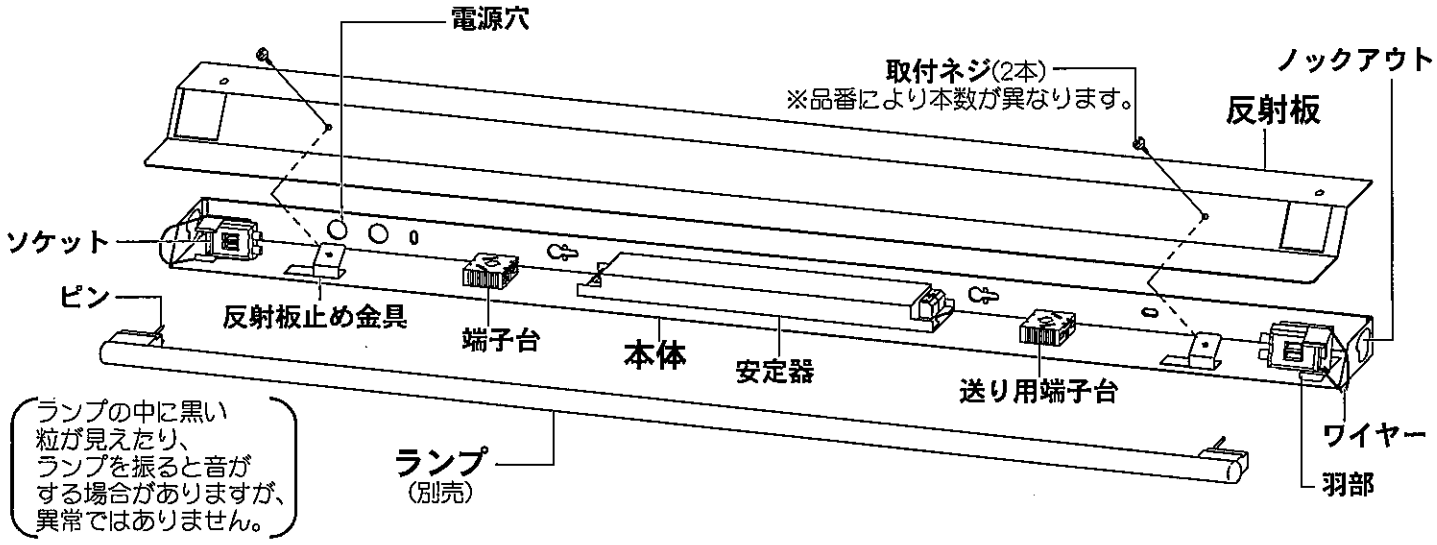
水ぬれ禁止

●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない
火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。

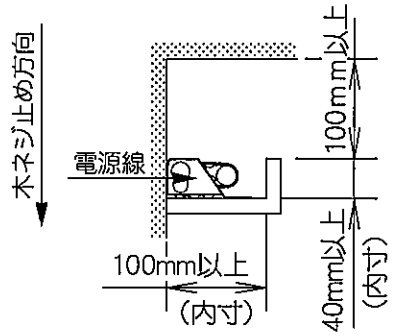
各部のなまえ

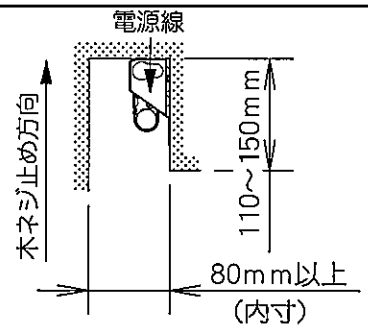
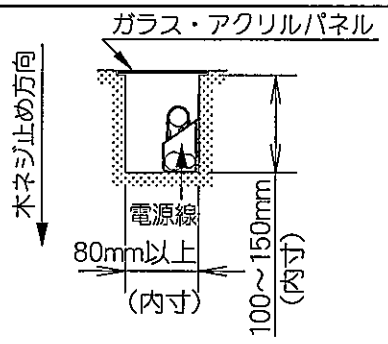
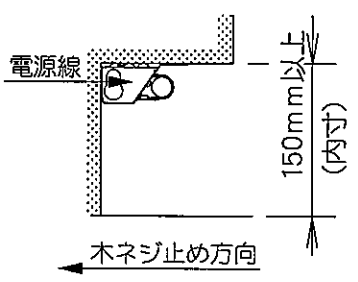
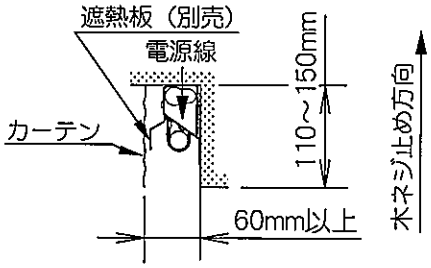
●下記イラストはHGA4620Eで説明しています。寸法図は5～6ページを御参照ください。
下図は一部省略簡略化したものです。

☞7ページ（取り付け前の準備）を参照しながら器具を下図の状態にし、施工を行ってください。



取り付ける場所により必要寸法及び使用木ネジが異なります。ご確認ください。

■コーブ照明（据置）	取り付け方向及び必要数
	電源線は壁方向より引き込む ×2（同梱） 長さ13mm 座付き木ネジを使用する ※注意 ・木ネジの仮止め不要 （7ページ 1 不要）

■コーニス照明（天井付）	■家具、造作から上へ（据置）	取り付け方向及び必要数
		電源線は取り付け面より引き込む ・HGA4520E ×2（同梱） ・HGA4620E/HGA4720E/ HGA4820E/HGA4920E ×4（同梱） 長さ38mm 座付き木ネジを使用する ※注意 ・木ネジの仮止め必要 （詳細は7ページ 1 参照）
■家具下照明（壁付）	■カーテン照明（天井付）	
	 **別売の遮熱板をお求めください。** **適合遮熱板は裏表紙参照**	

⚠ 警告

禁止 **長さ13mmの木ネジは使用しない**
落下によるけがのおそれがあります。

寸法図

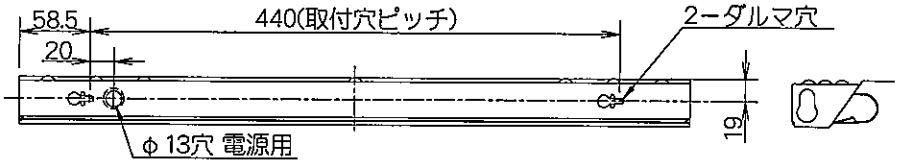
⚠警告

禁止

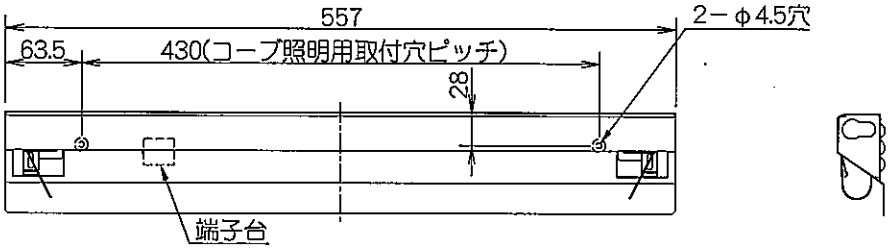
HGA4620E/HGA4720E/
HGA4820E/HGA4920Eの場合
補助ピッチだけでの取り付けはしない
器具落下のおそれがあります。

取り付け方法　HGA4520E (FRT550)

コーニス照明
家具下照明
家具、造作から上へ
カーテン照明

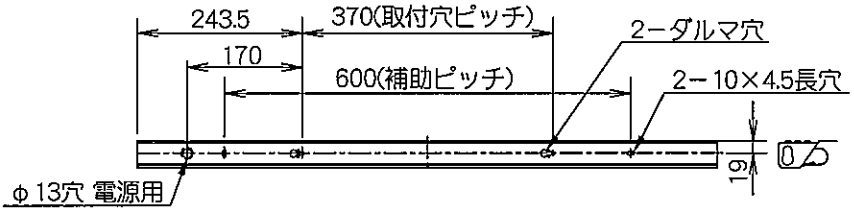


コーブ照明

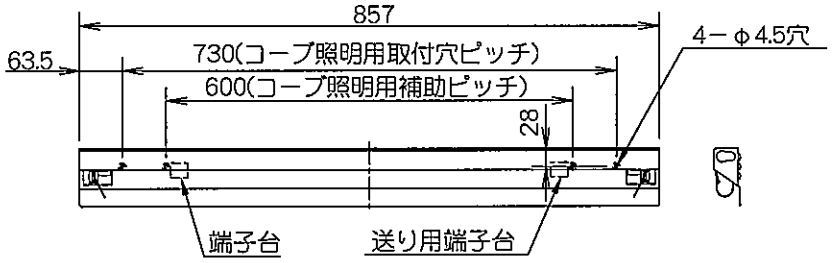


取り付け方法　HGA4620E (FRT850)

コーニス照明
家具下照明
家具、造作から上へ
カーテン照明

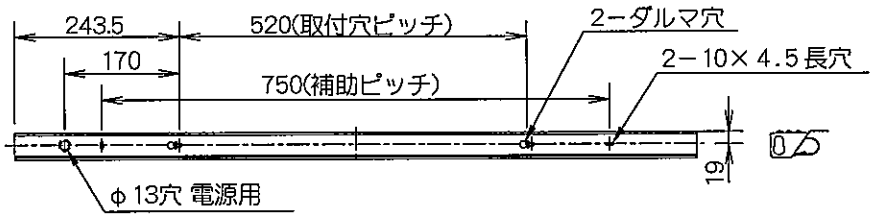


コーブ照明



取り付け方法　HGA4720E (FRT1000)

コーニス照明
家具下照明
家具、造作から上へ
カーテン照明



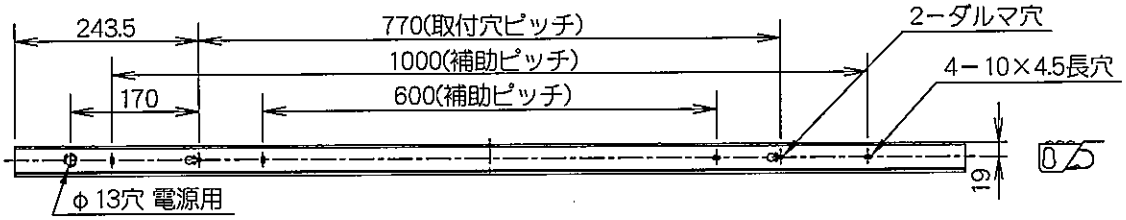
コーブ照明

(次ページにつづく)

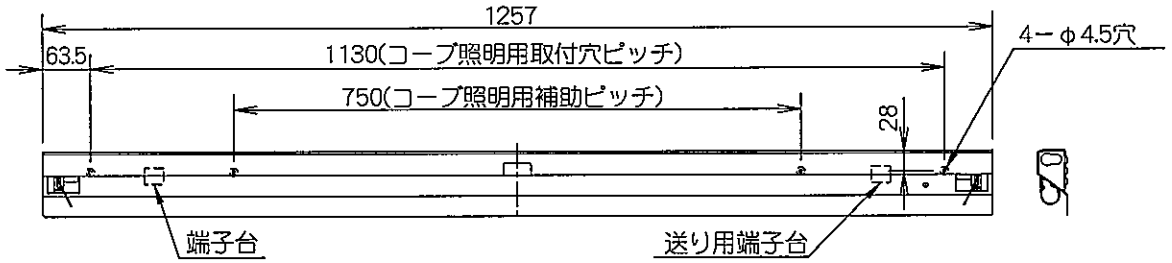
寸法図(つづき)

取り付け方法　HGA4820E (FRT1250)

コーニス照明
家具下照明
家具、造作から上へ
カーテン照明

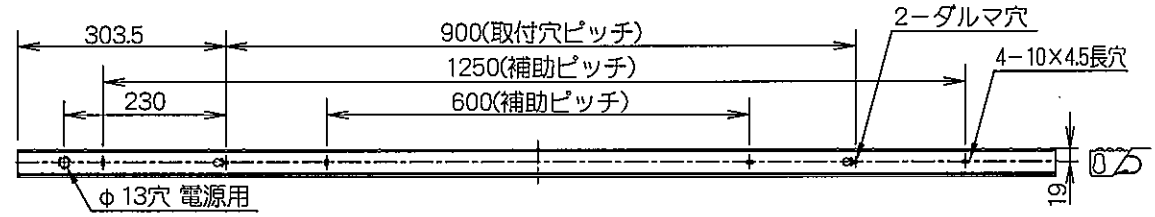


コーブ照明

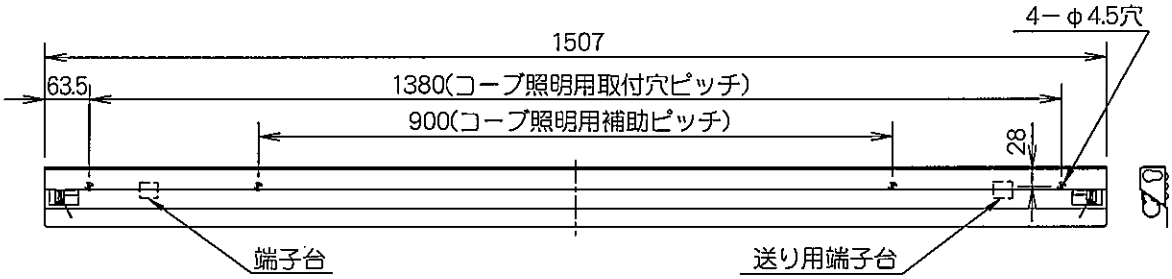


取り付け方法　HGA4920E (FRT1500)

コーニス照明
家具下照明
家具、造作から上へ
カーテン照明



コーブ照明



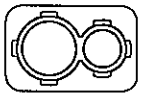
付属部品の確認

施工する前にまず付属部品をご確認ください

HGA4520E

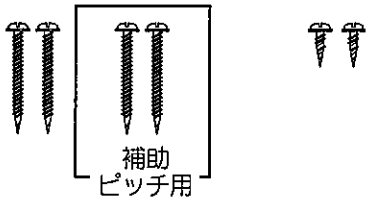
□ 座付き木ネジ
・長さ:38mm(2本)　・長さ:13mm(2本)

□ ブッシング…1個
(電源線の器具内送りを行う際に使用)

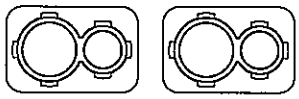


HGA4620E、HGA4720E、HGA4820E、HGA4920E

□ 座付き木ネジ
・長さ:38mm(4本)　・長さ:13mm(2本)



□ ブッシング…2個
(電源線の器具内送りを行う際に使用)



器具を連結しない場合の取り付けかた

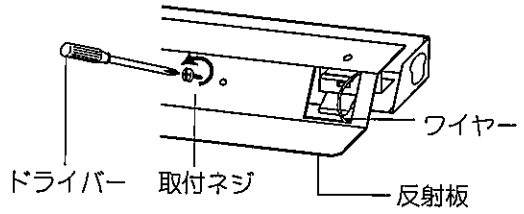
照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

取り付け前の準備

1 反射板を取り外す

取付ネジ(右表参照)を取り外し、反射板を取り外す。



取付ネジ使用数量

品番	数量
HGA4520E	2
HGA4620E	
HGA4720E	3
HGA4820E	
HGA4920E	

取り付け方

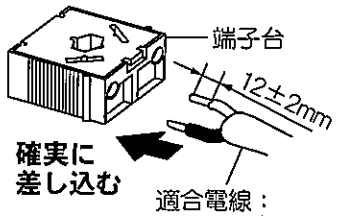
1 木ネジを仮止めする

※コーブ照明の場合は不要

補強材のある場所に付属の長さ38㎜の木ネジ(2本)をダルマ穴の取付穴ピッチで仮止めする。

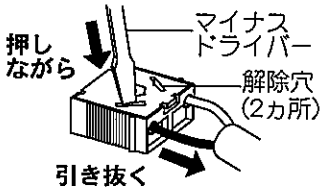
2 端子台に電源線を接続する

・電源線を本体の電源穴から引き込み、
端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む。



電源線の取り外しについて

マイナスドライバー等で
解除穴を押しながら電源線を引き抜く。



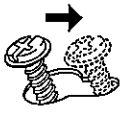
3 本体を取り付ける

コーブ照明 の場合

① 5～6ページの“寸法図”を参考にして木ネジ
長さ13㎜の木ネジ(2本)で本体を確実に取り付ける。

コーニス照明 / 家具、造作から上へ / 家具下照明 / カーテン照明 の場合

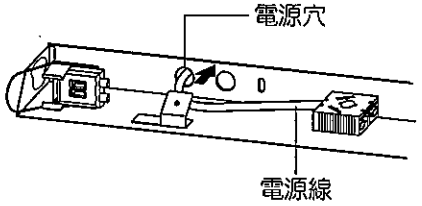
① 1 で仮止めした長さ38㎜の木ネジ(2本)に
本体のダルマ穴を合わせてスライドさせる。



②木ネジを確実に締め付ける。

4 余った線を穴に戻す

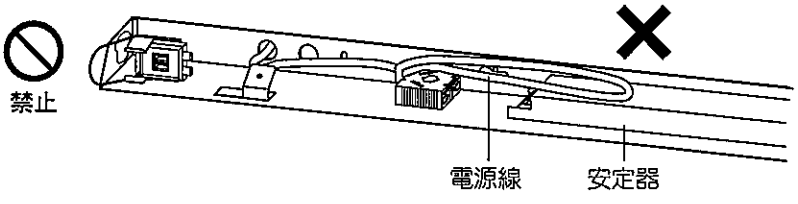
参考例) HGA4620E



⚠ 警告

電源線を安定器の上にまわさない

火災のおそれがあります



(次ページにつづく)

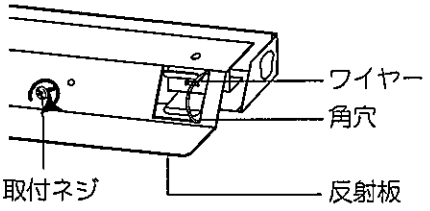
器具を連結しない場合の取り付けかた

照明器具を取り付ける(つづき)

安全のため、電源を切ってから行ってください

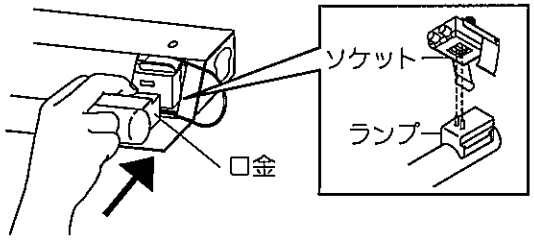
5 反射板を取り付ける

取付ネジで反射板を取り付ける。
注意：反射板取り付けの際は反射板の角穴から
ワイヤーを出す。
出さないと取付ネジを最後まで
締め付ける事が出来ません。

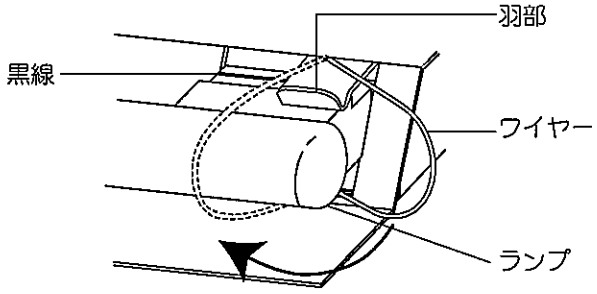


6 ランプソケットにランプを取り付ける

①ランプ両端の口金部分を持ち、ソケットに取り付ける



②ワイヤーを内側に倒し、羽部に引掛ける。



確認 黒線が羽部に収まっていることを確認してください。

⚠ 注意

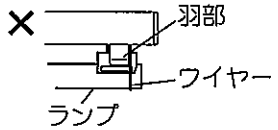
必ず守る

ワイヤーは必ず取り付ける
ランプ落下によるけがの原因となります。

⚠ 注意

禁止

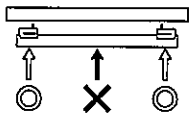
ワイヤーにランプをぶらさげた状態で使用しない
ランプ落下によるけがの原因となります。



⚠ 警告

必ず守る

ランプの取り付けは両端を持って行う
ランプ中央部を持つと、ランプ破損による
けがの原因となります。



器具を連結する場合の取り付けかた

照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

取り付け前の準備

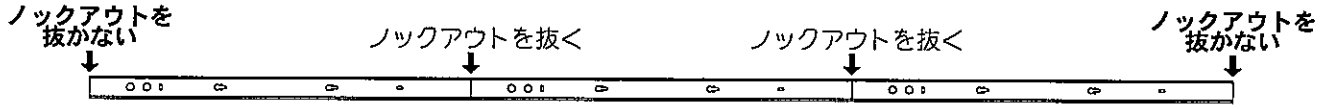
1 反射板を取り外す

☞ 7ページ「器具を連結しない場合の取り付けかた」取り付け前の準備 の1参照

2 ブッシング用ノックアウトを開ける

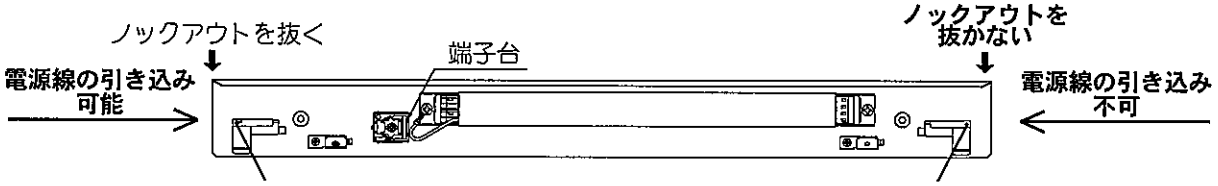
連結する器具と器具の間のノックアウトを開ける。**端の器具は片側のノックアウトのみ開けてください。**

参考例) HGA4620Eを3台連結する場合



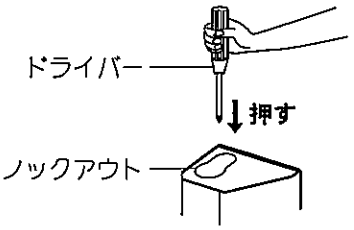
HGA4520E

・送り用端子台が付いていません。
端子台が付いている側からのみ、電源線を引き込む事ができます。



※最後にのみ連結可能な器具です。最後に施工してください。

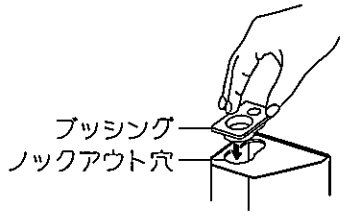
ドライバー等を使用し穴を開ける。



注意

抜き片や穴の端部で手などを
切らない様に気をつけてください。

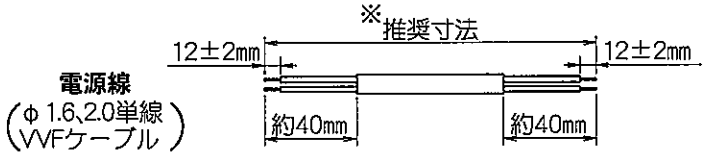
3 ノックアウト穴に付属部品のブッシングを取り付ける



注意

抜き片や穴の端部で手などを
切らない様に気をつけてください。

4 送り用の電源線を準備する



※推奨寸法とは連結する器具と器具の器具内電源線寸法を合わせた長さです。
切断前に右下の参考例をお読みの上、電源線の準備をしてください。

図1

器具品番	器具内電源線寸法
HGA4520 E	140mm
HGA4620 E	160mm
HGA4720 E	160mm
HGA4820 E	160mm
HGA4920 E	160mm

参考例

・HGA4520EとHGA4620Eを連結する場合の送り用電源線の**推奨寸法**
140mm（HGA4520E）＋**160mm**（HGA4620E）＝**300mm(推奨寸法)**

・HGA4620 EとHGA4720 Eを連結する場合の送り用電源線の**推奨寸法**
160mm（HGA4620E）＋**160mm**（HGA4720E）＝**320mm(推奨寸法)**

器具を連結する場合の取り付けかた

照明器具を取り付ける(つづき)

安全のため、電源を切ってから行ってください

取り付け方

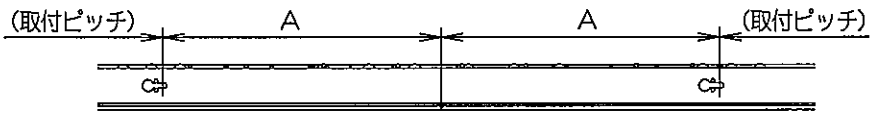
・HGA4520Eには送り用端子台が付いていません。連結取り付けの場合は器具単体にて電源線を引き込むか、端子台が付いている側からのみ電源線を引き込む事ができます。

1 木ネジを仮止めする

☞ 7ページ「器具を連結しない場合の取り付けかた」1参照

(参考)

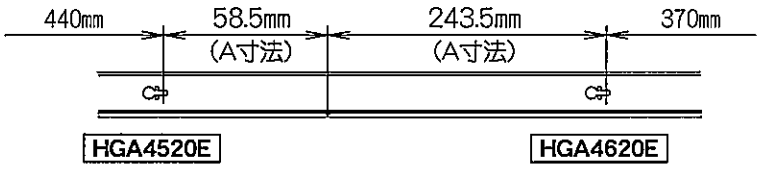
コーニス照明 | 家具、造作から上へ | 家具下照明 | カーテン照明 の場合



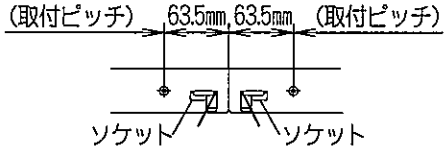
A寸法
- HGA4520E……58.5mm
- HGA4620E…243.5mm
- HGA4720E…243.5mm
- HGA4820E…243.5mm
- HGA4920E…303.5mm

参考例

・HGA4520 EとHGA4620 Eを連結する場合の**A寸法**



コーブ照明 の場合

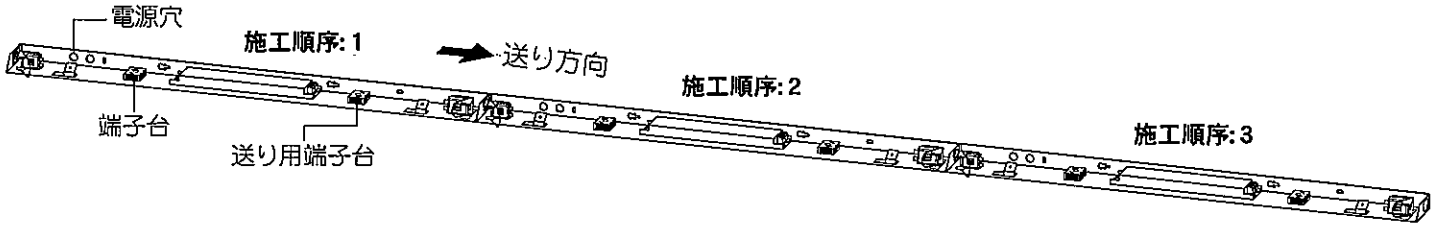


⚠ 警告

禁止 **連結する器具と器具の間に5mm以上の隙間を空けない**
線の損傷により火災のおそれがあります。

取付面から電源線等を接続した器具より送り方向へ順に施工する。不備があると施工できません。

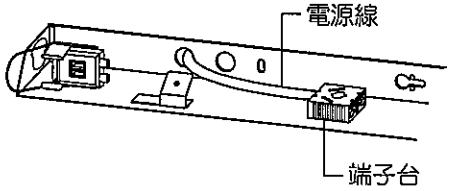
参考例) HGA4620Eを3台連結する場合



2 1台目に施工する器具の端子台に電源線を接続する

☞ 7ページ「器具を連結しない場合の取り付けかた」2参照

参考例) HGA4620E



⚠ 警告

禁止 **送り総容量4A以下とする**
指定を超えて使用しないでください。
火災のおそれがあります。

(次ページにつづく)

器具を連結する場合の取り付けかた

照明器具を取り付ける(つづき)

安全のため、電源を切ってから行ってください

3 1台目に施工する器具の本体を取り付ける

☞ 7ページ「器具を連結しない場合の取り付けかた」3参照

4 1台目に施工する器具の余った線を穴にもどす

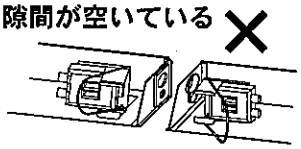
☞ 7ページ「器具を連結しない場合の取り付けかた」4参照

5 2台目に施工する器具の本体を取り付ける

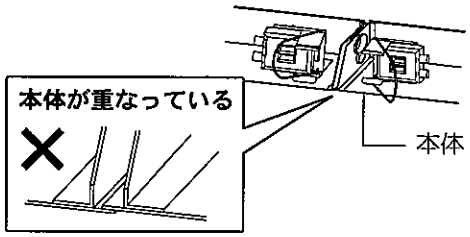
☞ 7ページ「器具を連結しない場合の取り付けかた」3参照

注意

・連結する器具と器具の間には5㎜以上の隙間を空けない。

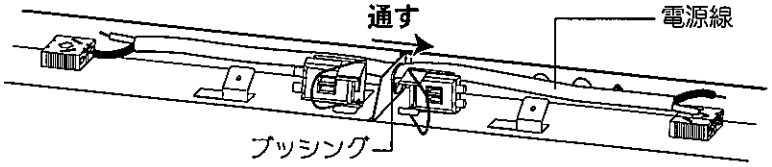


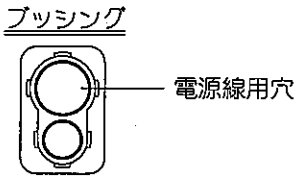
・連結する器具と器具の本体を重ねない。



6 ブッシングに送り用の電源線を通す

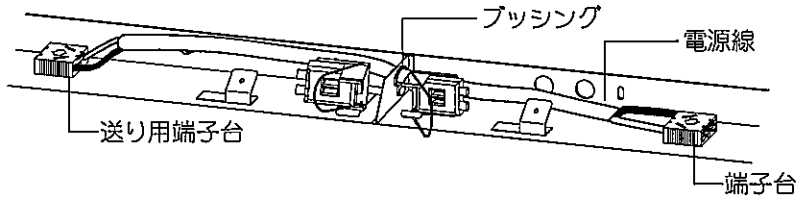
☞ 9ページ「器具を連結する場合の取り付けかた」(取り付け前の準備) の4で準備した電源線を使用する。





7 2台目に施工する器具の端子台に電源線を接続する

①1台目の器具の送り用端子台に電源線を差し込む。
②2台目の器具の端子台に電源線を差し込む。
参考例) HGA4620Eを連結する場合



端子台への差し込み方は
☞ 7ページ「器具を連結しない場合の取り付けかた」2参照

8 3台目以降の連結を行う場合は手順 5 ～ 7 を繰り返す

9 施工した全ての器具に反射板を取り付ける

☞ 8ページ「器具を連結しない場合の取り付けかた」5参照

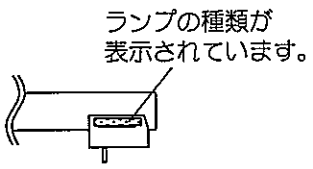
10 施工した全ての器具にランプを取り付ける

☞ 8ページ「器具を連結しない場合の取り付けかた」6参照

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●ランプの明るさが低下したり、点滅を繰り返したりするようになると寿命です。
ランプを交換してください。
●種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。
●ランプの端部は割れやすいため取り扱いには十分注意してください。



ランプの交換方法

⚠ 注意

必ず守る

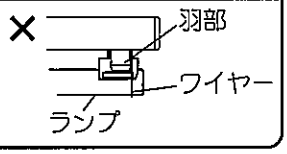
●ランプの交換前に電源をかならず切る
電源を入れたまま交換するとランプが点灯しないことがあります。
その場合は再度電源をいれなおしてください。

●ワイヤーは必ず取り付ける
ランプ落下によるけがの原因となります。

⚠ 注意

禁止

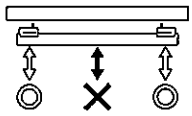
ワイヤーにランプをぶらさげた状態で使用しない
ランプ落下によるけがの原因となります。



⚠ 警告

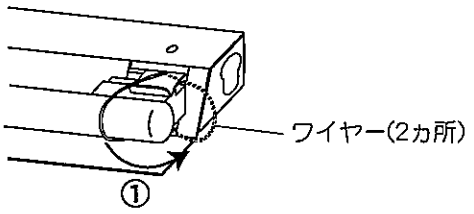
必ず守る

ランプの取り付け取り外しは両端を持って行う
ランプ中央部を持って引っ張ると、
ランプ破損によるけがの原因となります。



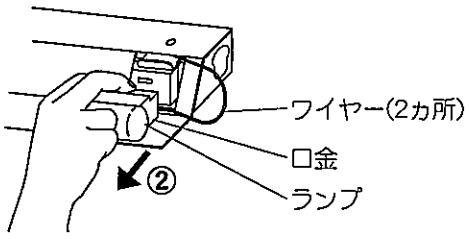
①ワイヤー(2ヵ所)を外側へ外す。

②ランプ両端の口金部をもち手前に引いて外す。



③ランプを交換し、ランプ両端の口金部を持ち、
ランプソケットに取りつける
☞ 8ページ「器具を連結しない場合の取り付けかた」6の①参照

④ワイヤー(2ヵ所)を内側にたおし羽部に引掛ける。
☞ 8ページ「器具を連結しない場合の取り付けかた」6の②参照



お手入れについて　電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、
定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
●汚れがひどい場合は、
石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、
乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認
シンナー、ベンジンなどの
揮発性のものでふいたり、
殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

ご使用上に関するお知らせ　故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

●ランプに塗料などを塗らないでください。ランプが過熱し、破損の原因となることがあります。
●口金のピンが曲がったり、折れたりしたランプは使用しないでください。また、ピンの切断もしないでください。接触不良による過熱、発煙の原因となることが有ります。
●強い風があたる場所は避けてください。風のあたる部分は、黒化や斑点現象が発生しやすくなります。
また、エアコンの風など冷風が直接あたるとチラツキの原因となることがあります。
●ひとセンサなどの人感センサと組み合わせて使用しないでください。ランプ短寿命の原因となります。
●周囲の温度が低い場合やランプに風があたっていると、蛍光灯が明るくなるまで時間がかかったり、
温まるまでちらつきや移動縞(ムービングストライエーション現象)が発生することがあります。

【 周囲の影響 】

●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
●器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなることがあります。

仕様　ランプは別売です

品番	使用電圧	周波数	消費電力	適合ランプ
HGA4520E	AC100V	50/60Hz共用	19W	シームレスラインランプ(FRT550)
HGA4620E			28W	シームレスラインランプ(FRT850)
HGA4720E			33W	シームレスラインランプ(FRT1000)
HGA4820E			40W	シームレスラインランプ(FRT1250)
HGA4920E			46W	シームレスラインランプ(FRT1500)

●品番は反射板のラベルを参照ください。

保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…
●修理は、「修理ご相談センター」へ！
●その他は、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書について

保証期間はお買い上げ日より1年間です。
但し、安定器については3年間です。(ランプなどの消耗品は除きます。)
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へ
お申し出ください。
※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間
の使用の場合、保証期間は半分となります。

■ 補修用性能部品の保有期間 6年

この照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打切り後
最低6年間保有しています。
注）補修用性能部品とは、機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

●**保証期間中は、**お買い上げの販売店まで、製品名、品番、お引き渡し日、故障の状況(できるだけ具体的に)、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。
保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

●**保証期間を過ぎているときは、**修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

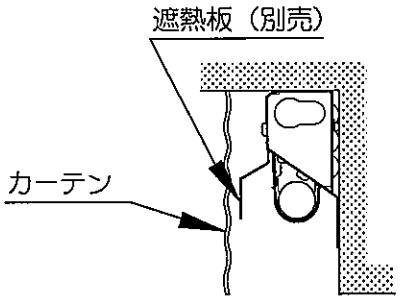
●**修理料金は次の内容で構成されています。**

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用です。
部品代	修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により技術者を派遣する費用です。

カーテン照明用遮熱板を取り付ける

遮熱板は別売りです

器具品番	適合遮熱板品番
HGA4520 E	HGK0105
HGA4620 E	HGK0106
HGA4720 E	HGK0107
HGA4820 E	HGK0108
HGA4920 E	HGK0109

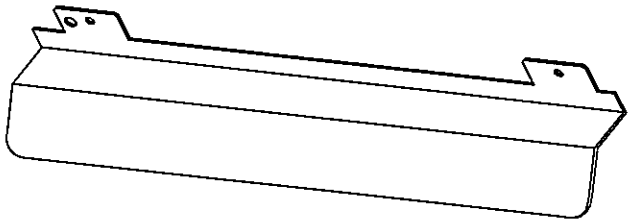


1 付属部品を確認する

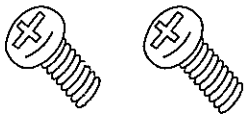
※注意 品番により形状が異なります。

※

□ 遮熱板…1枚



□遮熱板固定ネジ…2本



2 木ネジを仮止めする

☞ 7ページ「器具を連結しない場合の取り付けかた」1参照

3 端子台に電源線を接続する

☞ 7ページ「器具を連結しない場合の取り付けかた」2参照

4 本体を取り付ける

☞ 7ページ「器具を連結しない場合の取り付けかた」3参照

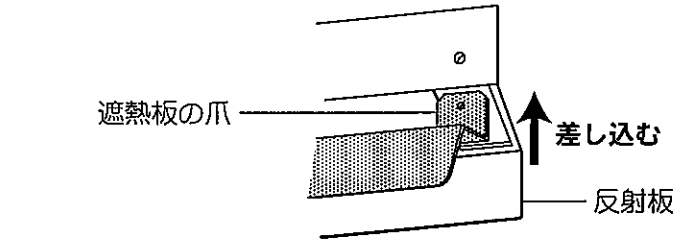
5 余った線を穴に戻す

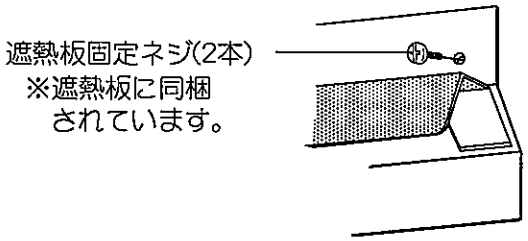
☞ 7ページ「器具を連結しない場合の取り付けかた」4参照

6 反射板に遮熱板を取り付ける

遮熱板の爪を反射板の穴に差し込み、遮熱板に同梱されているネジ(2本)で反射板を取り付ける。

※HGK0107/HGK0108/HGK0109の場合、遮熱板の中央にも爪が付いていますので一緒に差し込んでください。(中央の爪はネジ止め不要です)

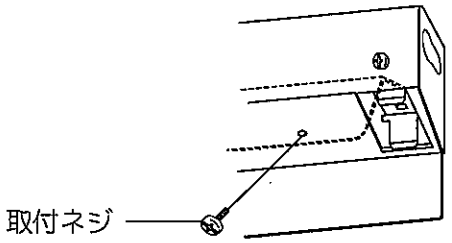




7 反射板を取り付ける

取付ネジで遮熱板をつけた反射板を本体に取り付ける

☞ 8ページ「器具を連結しない場合の取り付けかた」5参照



8 ランプを取り付ける

☞ 8ページ「器具を連結しない場合の取り付けかた」6参照

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット
〒571−8686 大阪府門真市門真1048
© Panasonic Corporation 2012

HGA4520E−T3A1
N0410−011111